

平成 26 年度広島県がんピアサポーター養成研修について

1 日程及びプログラムについて

	日 程	会 場
1 日目	平成 27 年 2 月 12 日 (木)	広島県健康福祉センター (広島市南区皆実町 1-6-29)
2 日目	平成 27 年 2 月 13 日 (金)	
3 日目	平成 27 年 2 月 18 日 (水)	
4 日目	平成 27 年 2 月 20 日 (金)	
5 日目	【見学実習 (次の中から 1 回受講)】	
	①平成 27 年 2 月 23 日 (月)	J A 広島総合病院
	②平成 27 年 2 月 24 日 (火)	広島大学病院
	③平成 27 年 3 月 4 日 (水)	広島赤十字・原爆病院
	④平成 27 年 3 月 12 日 (木)	県立広島病院

2 受講者及び修了者について

実施要領には、募集人数は 10 名程度としており、研修会場及び研修内容についても受入可能であるため、申込みのあった 15 名全員を受講決定とした。

また、受講決定者 15 名全員が全課程を修了した。

単位：人

立場	団体名	申込数	受講決定数	修了者数
がん患者 団体等	乳がん患者会なごみの会	3	3	3
	乳腺疾患患者会のぞみの会	1	1	1
	がん体験者の会とま〜れ・県北	3	3	3
	(公社) 日本オストミー協会広島県支部	1	1	1
	(一社) グループ・ネクサス・ジャパン広島支部	2	2	2
	NPO 法人がん患者支援ネットワークひろしま	1	1	1
	NPO 法人乳がん患者友の会きらら	1	1	1
	広島・ホスピスケアをすすめる会竹原支部	1	1	1
	計	13	13	13
拠点病院 サロン	東広島医療センター「百花の会」	1	1	1
	JA 広島総合病院「おしゃべりサロン」	1	1	1
	計	2	2	2
合 計		15	15	15

平成26年度広島県がんピアサポーター養成研修実施要領

	区 分	内 容
1	目的	様々な不安や悩みを持つがん患者とその家族等に対し、同じがん体験者（ピア）の立場から共感に基づく支援を行うことができる人材として「広島県がんピアサポーター」を養成する。
2	実施主体	広島県（県直営で実施）
3	開催時期、期間	平成27年2月～3月、計5日（講義等4日＋実習1日） ・講義等は平日昼間を基本とする。 ・見学実習は平日昼間とする。（がん診療連携拠点病院。詳細は別途調整。）
4	研修会場	広島市内（実習については別途調整）
5	研修内容	研修プログラムによる。
6	受講資格	次のいずれも満たす者とする。 ・広島県内在住のがん治療体験者又はその家族 ・ピアサポート活動の趣旨を理解している方 ・研修の全日程に参加が可能な方 ・現在病状が落ち着いており、ピアサポート活動をするうえで支障がない方 ・研修修了後、仕事や生活に支障がない範囲で、ピアサポート活動ができる方 ・特定の治療法、代替療法、健康食品などを推奨する関係者でないこと ・がん診療連携拠点病院又は「広島がんネット」に掲載の患者団体のサロン等において現に相談活動等をしていること
7	募集方法 <u>試行</u>	・がん診療連携拠点病院のサロン参加者又は「広島がんネット」に掲載の患者団体等に所属する者等に限定して公募する。 ・関係者（相談支援センター相談員又は患者団体等代表者等）を通じて募集する。
8	募集人数	10名程度
9	申込方法	次の事項を記載した申込書（指定様式）を提出する。 ・住所、氏名、年齢、性別、電話番号、メールアドレス、就労の有無 ・疾患部位（ご家族の場合は、患者の方の疾患部位） ・所属する患者団体等 ・応募した動機や、ピアサポート活動の状況、がんとの関わりなど（作文800文字程度）
10	受講者の決定	がん種、年代、性別及び就労の有無などの諸条件を考慮して選考する。 ※面談は実施しない。（来年度以降は要検討）
11	受講修了証の発行	全日程の修了者には、修了証を交付する。
12	修了後の活動	がん診療連携拠点病院の相談支援センター及びサロン、患者団体のサロンなどでのピアサポート活動。
13	参加費用	研修に関する受講料、資料代は無償。 参加に当たっての交通費や昼食代等は参加者負担とする。

【平成26年度 広島県がんピアサポーター養成研修 プログラム】

日程・会場		時間		科目	形態	講師	
1日目 基礎講座①	平成27年 2月12日(木) 【会場】 広島県健康福祉センター(広島市南区) 総合研修室		9:45~10:00	15	開講式		
		1	10:00~11:20 (休憩10分)	80	ピアサポートとは何か	講義	広島国際大学 医療福祉学部 医療福祉学科 教授 岡崎 仁史 がん患者フレンドコール相談員 佐々木佐久子, 中川けい
		2	11:30~12:30 (休憩60分)	60	アイスブレイキング		
		3	13:30~14:10 (休憩10分)	40	ピアサポーターにとって大事なこと(1)	講義	広島市立広島市民病院 がん診療相談室 相談員 山崎 恭子 JA尾道総合病院 医療福祉支援センター 相談員 豊田 直之
		4	14:20~15:20	60	ピアサポーターにとって大事なこと(2)	ワークショップ	
			15:20~15:25	5	事務連絡		
2日目 基礎講座②	平成27年 2月13日(金) 【会場】 広島県健康福祉センター(広島市南区) 総合研修室		9:55~10:00	5	事務連絡		
		1	10:00~11:30 (休憩10分)	90	がん医療の基礎知識	講義	栃木県立がんセンター 名誉所長 児玉 哲郎
		2	11:40~12:10 (休憩60分)	30	がん対策について	講義	広島県 健康福祉局 がん対策課
		3	13:10~14:10 (休憩10分)	60	ピアサポーターが知っておくとよい情報	講義	JA広島総合病院 がん相談支援センター 相談員 正島 忠貴
		4	14:20~14:50	30	ピアサポートの相談記録の書き方	講義	
			14:50~14:55	5	事務連絡		
3日目 基礎講座③	平成27年 2月18日(水) 【会場】 広島県健康福祉センター(広島市南区) 中研修室		9:25~9:30	5	事務連絡		
		1	9:30~10:00	30	がん患者の身体と心と暮らしの変化① (精神腫瘍学の基礎知識)	講義	広島大学 大学院 医歯薬保健学研究院 教授 岡村 仁
		2	10:00~11:00	60	人前で自身の体験を語る。	ワークショップ	
		3	(休憩10分) 11:10~12:10	60	がん患者の身体と心と暮らしの変化② (がんになって体験し、時間や状況とともに変化する「身体」「心」「生活」に起こりやすいこと)	講義	広島赤十字・原爆病院 がん相談支援センター 相談員 札埜 和美
			12:10~12:15	5	事務連絡		
4日目 実践講座	平成27年 2月20日(金) 【会場】 広島県健康福祉センター(広島市南区) 総合研修室		9:55~10:00	5	事務連絡		
		1	10:00~10:30	30	より良いコミュニケーションのために(1)	講義	
		2	10:30~11:30 (休憩60分)	60	より良いコミュニケーションのために(2)	ワークショップ	広島国際大学 心理学部 臨床心理学科 准教授 鈴木 亮子
		3	12:30~16:30 (休憩を含む)	240	ロールプレイ(実習・振り返り)	ロールプレイ	
			16:30~16:40	10	事務連絡		
5日目 実習	平成27年 2月下旬~3月中 全3回実施予定 【会場 広島市内】			5	事務連絡		
		1	調整中	120	相談支援センターでの見学実習	実習	がん診療連携拠点病院 がん相談支援センター 相談員
				5	事務連絡		

5日目 見学実習について

<p>① 平成27年2月23日(月) 『 JA広島総合病院 』</p> <p>住 所：廿日市市地御前1-3-3 実習場所：東棟2階 がん相談支援センター</p>	
スケジュール等	<ul style="list-style-type: none">◆ 13時30分～ 「おしゃべりサロン」に参加 学習会「化学療法について」+交流会◆ 14時30分～ がん相談支援センター等の説明及び施設見学◆ 15時30分ごろ終了
<p>② 平成27年2月24日(火) 『 広島大学病院 』</p> <p>住 所：広島市南区霞1-2-3 実習場所：1階 患者支援センター</p>	
スケジュール等	<ul style="list-style-type: none">◆ 13時00分～ がん相談支援センター等の説明及び施設見学◆ 13時30分～ 「がん患者おしゃべり会」に参加◆ 15時00分ごろ終了
<p>③ 平成27年3月4日(水) 『 広島赤十字・原爆病院 』</p> <p>住 所：広島市中区千田町1-9-6 実習場所：1階 がん相談支援センター</p>	
スケジュール等	<ul style="list-style-type: none">◆ 14時00分～ 「がんサロン」に参加 学習会「サプリメントについて」◆ 15時00分～ がん相談支援センター等の説明及び施設見学◆ 16時00分ごろ終了
<p>④ 平成27年3月12日(木) 『 県立広島病院 』</p> <p>住所：広島市南区宇品神田1-5-54 実習場所：1階 がん相談支援センター</p>	
スケジュール等	<ul style="list-style-type: none">◆ 14時00分～ 「がんサロン(交流会)」に参加◆ 15時00分～ がん相談支援センター等の説明及び施設見学◆ 16時00分ごろ終了

平成26年度 広島県がんピアサポーター養成研修
受講者アンケート集計結果

■ 全体総評

- 研修全体としては、おおむね満足いただけた研修となっていた。
- 「広島県で養成研修が開始されたことを評価する」との言葉もあった。
- 研修の内容よりも、今後のピアサポーターの活動方針に対する受講者の関心が非常に高い。

■ 講義・ワークショップ別の評価

(1) 講義について

講義の時間設定は…

- 「がん医療の基礎知識」及び「精神腫瘍学の基礎知識」など、がんの医学的知識の部分については、「講義時間が短い、もっと聞きたい」という意見が多かった。
- その他の講義については、おおむねが適切な時間設定であるとの回答だった。

資料・説明は…

- おおむねの方が「わかりやすかった」と回答された。
- テキストとして使用した（公財）日本対がん協会の「研修テキスト がんピアサポーター編 ～これからピアサポーターをはじめの人へ～」はわかりやすかったとの意見もあった。

内容について…

- 「理解が深まった」または「概要は理解できた」との回答がほとんどであった。「理解できなかった」との回答はなかった。

(2) ワークショップについて

時間設定は…

- ワークショップについては、「時間が短かった」という意見が多かった。

説明は…

- おおむねが「わかりやすかった」と回答された。

内容について…

- おおむねの方が「スムーズに行えた」、「意見交換・情報交換が活発にできた」と答えた方が大半だったが、一部、「聞くだけに終わった」「時間が足りなくて、十分話が聞けなかった」との回答もあった。

その他意見等…

- 最初に、それぞれがどのような立場（患者自身・患者の家族）で参加しているかの紹介があれば、もっと打ち解けられたのでは？
- ワークショップはよかった。皆さんの考え方を聴くことで実践につながり一歩ができた。

(3) ロールプレイについて

時間は…

- 適切な時間設定だったとの回答が多かった。

説明は…

- ロールプレイについての説明は「わかりやすかった」との回答が多かった。

実習について

- ロールプレイを実際に試してみても「難しかった」との回答が7割。
- 今後、学んだことを「実践できる」との回答が3割、7割の方は、「まだ勉強したい」と回答。

その他意見等…

- 経験豊富な人のいるグループと、初心者ばかりのグループでは差があったように感じた。

(4) 見学実習について

時間は…

- 「適切である」と「短かった」との回答が半々であった。

説明について…

- 全員が「わかりやすかった」と回答した。

内容について…

- 「理解が深まった」または「概要は理解できた」との回答がほとんどであった。

その他意見等…

- 受講者に対する病院側の意見、感想も知りたい。
- がん治療等に関する最新機器など、施設案内をもっとしてほしい。
- 模擬実習より、現場の実習は雰囲気を実感できてよかった。

(5) その他意見等

- 研修の中で、定期的な受講者同士の意見交換できる交流会があればいいと思う。
- 今後も定期的な受講者同士の交流を続けていきたい。
- 質問の時間が欲しかった。
- ピアサポーター研修の受講のための基準があったほうが良い。

(6) 全般について

- 開催時期については、「春や秋など、気候が穏やかな時期がいい」、「雪の心配のない時期を望む」、「年度末ではない時期が良い」などの意見があった。
- 開催の日程については、おおむね「よかった」との回答だったが、「日にちの詰めすぎ」との意見や、「2日連続は体調管理が難しい」との意見もあった。
- 開催時間については、おおむね「よかった」との回答であった。
- 開催場所については、おおむね「よかった」との回答であったが、「交通機関が集中する場所が良い」や「県内各地で実施してほしい」との意見もあった。